

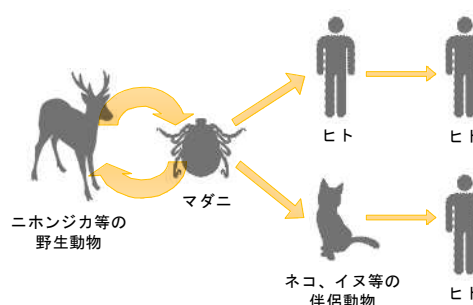
## 伴侶動物の飼い主の方用 説明書

### 研究課題：「富山県の伴侶動物における重症熱性血小板減少症候群 (SFTS) ウイルス感染状況調査」への協力について（依頼）

富山県衛生研究所(以下、当所)では、重症熱性血小板減少症候群 (SFTS)に関する研究を行っております。このたび、以下の内容で調査研究を行うこととしておりますが、皆様のご理解とご協力をいただきますようよろしくお願いいたします。

#### 1 【研究の背景および目的について】

SFTSは、マダニによって媒介されるウイルス性感染症です。近年、SFTSはヒトだけでなくネコやイヌ等の伴侶動物も発症すること、SFTSウイルスのヒトへの感染ルートには発症した伴侶動物の体液を介した感染もあることが明らかになりました(右図)。



そこで、当所では、伴侶動物のSFTSウイルス感染状況を把握することを目的に、調査を行うことにいたしました。また、SFTSの鑑別診断としてリケッチア属菌の検査も併せて実施することがあります。この研究の成果は、伴侶動物の飼い主や診療に携わる方達の感染予防策を講じる上での基礎資料となることが期待されます。

#### 2 【研究の方法】

診療の際にあなたの飼育している伴侶動物から検体(血液、尿、口腔拭い液、直腸拭い液等)を採取させていただきます。検体は当所に搬入し、SFTS ウイルスの遺伝子検査または抗体検査、リケッチア属菌の遺伝子検査を行います。

もし、あなたの飼育している伴侶動物が SFTS ウイルスに感染していた場合には、その伴侶動物が屋外行動した範囲や同居している伴侶動物の有無等についても、聞き取りさせていただきます。

#### 3 【感染予防等に係る注意事項について】

体調不良の伴侶動物の体液と接触しないように注意してください。2週間程度は、ご自身や同居しておられるご家族の体調に留意してください。もし、発熱等の体調不良を呈した場合は、速やかに医療機関を受診し、体調不良の伴侶動物と接触した旨を申告してください。

ヒトの感染予防等についてご不安のある方は、最寄りの厚生センター・保健所にご相談ください。

#### 4〔個人情報取扱いについて〕

あなた、あるいはあなたの飼育している動物の氏名など、プライバシーに関する情報は守られることとお約束します。検査結果の解析や検査情報の保存については個人を特定できない形で行います。

#### 5〔研究成果公表について〕

得られた研究成果は、学会発表や学術雑誌等で公に発表することがあります。なお、個人情報はすべて削除されていますのであなたのプライバシーを侵害する恐れはありません。

#### 6〔研究終了後の検体の取り扱いについて〕

本研究のために提供いただいた検体の残りは当所で保存し、他の人獣共通感染症の研究や新しい検査方法の開発等に活用することがあります。その場合、あなたの個人情報は削除した状態で検体を管理いたしますので、新たな研究や検査方法の開発に係る検査結果はお返しできませんことをご了承願います。

研究の内容に関して何か心配や疑問がございましたら下記の研究責任者に遠慮なくお尋ねください。

説明を行った者：

研究責任者：富山県衛生研究所ウイルス部 佐賀 由美子  
連絡先住所 〒939-0287 富山県射水市中太閤 17-1  
電話番号 0766-56-8143 (ウイルス部直通)

# 同意書

富山県衛生研究所 ウイルス部 佐賀由美子 殿

私は、研究課題「富山県の伴侶動物における重症熱性血小板減少症候群 (SFTS) ウイルス感染状況調査」(研究責任者:佐賀由美子)への参加協力について、説明文書を受け取り、これに基づいて以下の説明を受け、十分理解しました。

(理解できました項目にチェック☑を入れてください。)

- 1 研究の背景および目的について
- 2 研究方法について
- 3 感染予防等に係る注意事項について
- 4 個人情報の取り扱いについて
- 5 研究成果の公表について
- 6 研究終了後の検体の取り扱いについて

そこで、自由意思により本研究のために私の飼育している動物の検体を提供いたします。

令和 年 月 日

研究協力者（飼い主）氏名

---

研究協力者（飼い主）TEL

---

検体提供者（動物）名前

---

説明者（獣医師）氏名

---